



日頃から沖縄県貿易協会の活動にご理解ご協力頂き感謝いたします。

この沖貿協レターは、沖縄県の貿易の発展の一助になるよう沖縄県貿易協会会員や関係機関等に向けて各種情報を配信するものです。

===== 目 次 =====

- 1 エッセイ ～ソーシャルコミュニケーションの力で沖縄の未来を拓く～
(一般社団法人沖縄県貿易協会顧問 谷村 和明 様)
(国立大学法人琉球大学共創拠点運営部門アドバイザー、客員教授)
- 2 支援機関等からの新着情報 【補助金・参加者募集など】
- 3 会員紹介 ～わが社のいち押し～
(株式会社トリム 様)
- 4 沖縄県貿易協会からのお知らせ
- 5 連載 ～健康経営のすすめ～
(医療法人社団菱秀会 K IN 放射線治療・健診クリニック 金内 厚 様)

- =====
- 1 エッセイ ～ソーシャルコミュニケーションの力で沖縄の未来を拓く～
(一般社団法人沖縄県貿易協会顧問 谷村 和明 様)
※国立大学法人琉球大学共創拠点運営部門アドバイザー、客員教授

この度、沖縄県貿易協会顧問に就任いたしました。みなさまどうぞよろしくお願いいたします。

前職のサンリオでは、ソーシャルコミュニケーションを大切にしていたこともあり、先日、琉球大学で「ソーシャルコミュニケーションとキャラクターの役割」について講義をしてきました。教科書や参考書のようにきれいに順序だって流れるようにとはいきませんでした。が、実際経験したさまざまな事例を中心に話を進めたので、学生の皆さんにとっては机上の論理ではなくリアルに肌で感じてもらえたようです。

ソーシャルコミュニケーションは、企業や団体が社会との良好な関係を維持・創造・発展させるためのあらゆるコミュニケーション活動の総称だと言われています。企業や



団体に限らず、人が社会生活をしていく上でも大切なのはコミュニケーション力です。沖縄には昔から「ゆいまーる」という言葉があり、相互扶助の精神が宿っています。また、「いちやりばちょーでー」という言葉からは、絆をととても大切にしている県民の人柄を知ることができ、元来県民にはコミュニケーションする力が備わっていることを感じ取ることができます。

沖縄は豊かな自然環境と独自の文化を持つ地域であり、東アジアの中心に位置する地理的優位性があります。コミュニケーションの力でその魅力を発信するとともに、貿易を通じて国内外との絆を深め、さまざまなビジネスチャンスを生み出し、沖縄経済の発展と豊かな未来を共に築いていきましょう。

2 支援機関等からの新着情報 【補助金・参加者募集など】

【公募】「中小企業省力化投資補助金」の第2回公募について

経済産業省では、中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品の導入を支援する補助金、「中小企業省力化投資補助金」の第2回公募スケジュールが公表されましたのでお知らせします。

□公募スケジュール

申請受付開始日 : 令和6年8月9日(金)13:00
申請締切日 : 令和6年9月24日(火)17:00 (予定)
採択・交付決定日: 令和6年11月上旬予定

□補助事業の概要

中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等に対して、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の経費の一部を補助することにより、簡易で即効性がある省力化投資を促進し、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図るとともに、賃上げにつなげることを目的とした補助金です。その際、補助の対象となるものをあらかじめ登録・掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにすることで、簡易で即効性がある省力化投資を促進するものです。

□補助対象者

補助対象	補助上限額		補助率
補助対象として カタログに登録された 製品等	従業員数5名以下	200万円(300万円)	1/2 以下
	従業員数6～20名以下	500万円(750万円)	
	従業員数21名以上	1,000万円(1,500万円)	

※賃上げ要件を達成した場合、()内の値に補助上限額を引き上げ。

※そのほか要件の詳細につきましては、下記の中小企業省力化投資補助事業事務局ホームページに掲載の公募要領を御覧ください。

□公募要領・申請方法

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

□問い合わせ先

中小企業省力化投資補助金事務局

HP：<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

ナビダイヤル：0570-099-660

IP 電話等からのお問い合わせ先：03-4335-7595

受付時間：9 時 30 分～17 時 30 分（土曜日、日曜日・祝日除く）

【募集】第 10 回ものづくり日本大賞の募集を開始します。

経済産業省では、国土交通省、厚生労働省、文部科学省と連携して、ものづくりの第一線で活躍する方々を表彰する内閣総理大臣表彰「ものづくり日本大賞」を実施しています。

8 月 1 日（木）第 10 回ものづくり日本大賞の受賞候補者の募集を開始します。

□応募期間 令和 6 年 8 月 1 日（木）～令和 6 年 10 月 15 日（火）必着

□募集部門

1. 製造・生産プロセス部門
2. 製品・技術開発部門
3. 伝統技術の応用部門
4. データ利活用による新価値創出部門 ※第 9 回「『Connected Industries－優れた連携』部門」より名称変更をしています。
5. 人材育成支援部門

□応募方法

応募資格、応募書類、過去の受賞事例、その他詳細は以下のホームページを御参照ください。

<https://www.monodzukuri.meti.go.jp/index.html>

□お問合せ先

内閣府沖縄総合事務局経済産業部地域経済課（担当：佐久本、鈴木、間仁田）

TEL：098-866-1730

Mail：[bzl-tikei-sline-oki【at】meti.go.jp](mailto:bzl-tikei-sline-oki@meti.go.jp)

（※【at】は@マークへ読み替えてください。）

【公募】令和 6 年度沖縄国際物流ハブ活用推進事業（海外展開支援事業）について

沖縄県では、沖縄国際物流ハブの活用による沖縄県産品等の海外販路拡大に係る支援を行っています。

○海外渡航支援

商談や物産展・見本市への参加を目的として行う海外出張に係る航空運賃、海外での宿泊料、その他知事が必要と認める経費の一部を補助

○海外流通事業者招聘支援

アジア地域等から主に商談を目的として行う海外流通事業者の沖縄への招聘にかかる費用の一部を補助

海外販売促進支援

アジア地域等における海外流通事業者、県内輸出事業者、県内生産者などの販売促進活動にかかる費用の一部を補助

商品改良支援

自社既存商品の規格、パッケージ等の変更等に商品改良が必要になった場合、その改良にかかる費用の一部を補助。

募集期間：随時受付

お問い合わせ先

(公財)沖縄県産業振興公社 海外・ビジネス支援課

担当：登川・陳・渡嘉敷・モレノ・屋嘉

E-mail: okinawahub@okinawa-ric.or.jp

TEL : 098-859-6238 FAX : 098-859-6233

【募集】 OKINAWA 外国企業とのビジネス交流会 参加企業募集中！

「OKINAWA 外国企業とのビジネス交流会」は、県内に拠点をもつ外国企業や外国人起業家と県内企業が気軽に集って交流できる場として開催されます。

外国企業にとっては県内での販路開拓へのヒント、県内企業にとっては海外展開に係る情報収集やビジネスマッチングのチャンスがあります。

プレゼン企業や一般参加企業の募集をいたしますので、自社PRをしたい企業やご興味のある企業は是非ご参加ください。

開催日時

2024年10月8日(火) 13:30~17:00

※13:00~受付開始

開催場所

沖縄産業支援センタービル 1階 大ホール

(沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1)

参加対象

(1)外国企業 (20社)

(2)県内企業 (20社)

募集期間

プレゼン企業：2024年8月20日(火)～

一般参加企業：2024年8月20日(火)～

※どちらも定員に達し次第、締め切りいたしますので、お早めのお申込みお待ちしております。

参加料：無料

申込方法：Webからお申し込みください。

https://invest-
okinawa.biz/event_overseas/okinawa-%e5%a4%96%e5%9b%bd%e4%bc%81%e6%a5%ad%e3%81%a8%e3%81%ae%e3%83%93%e3%82%b8%e3%83%8d%e3%82%b9%e4%ba%a4%e6%b5%81%e4%bc%9a/

□お問合せ先

(公財)沖縄県産業振興公社
海外ビジネス支援課 アジア・ビジネス・ネットワーク事業
担当：唐・玉城・許
TEL：098-894-6288 FAX：098-859-6233
Eメール：business_s@okinawa-ric.or.jp

【制度活用・税控除】国際物流拠点産業集積地域特別措置の活用について

沖縄県では、県内・県外の事業者の投資税額控除、法人事業税の課税免除などの税の控除などが受けられる特例措置がありますので、設備投資等される方は、事前にご相談ください。

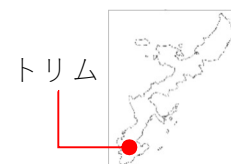
また、10月から沖縄特区・地域税制の各申請が電子化されました。

□お問合せ先

(公財)沖縄県産業振興公社
沖縄特区・地域税制活用ワンストップ相談窓口
TEL：098-894-6377 E-mail：okitoku@okinawa-ric.or.jp

3 会員紹介 ～わが社のいち押し～
(株式会社トリム 様)

～廃ガラスを資源に変える革新的技術で世界へ～



株式会社トリムは、「捨てればごみ、活かせば資源」を理念に掲げ、環境保護と持続可能な社会の実現に貢献する企業です。同社は、廃ガラスを新たな資源として再利用することで、価値ある製品を生み出し、環境負荷を軽減するリサイクル技術は高く評価されています。

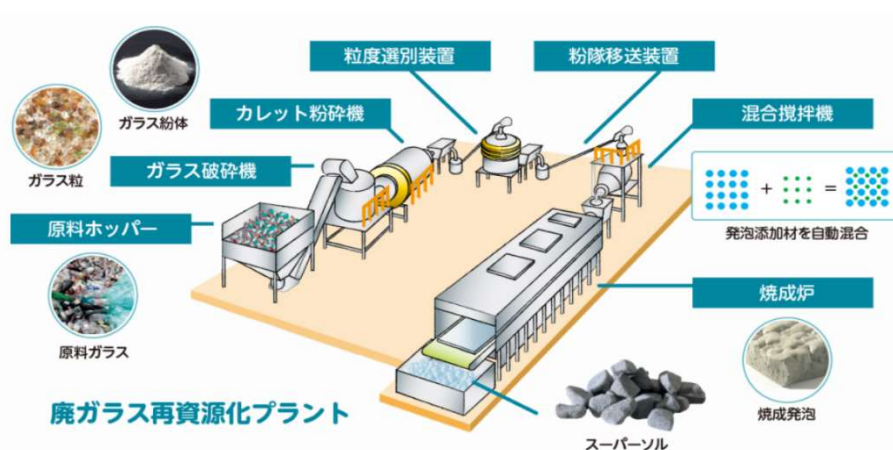


トリムの主力事業である廃ガラスリサイクルは、単なる廃棄物の処理にとどまらず、廃ガラスを資源として捉え、廃ガラスから元のガラスとは全く違う性状の製品を造り出したのが「スーパーソル」です。

廃ガラスを粉碎し、焼成・発泡させることで生まれた人工の多孔質軽量発泡資材です。スーパーソルは、その軽さと優れた断熱性、吸水性から、土木、建築、緑化、農



業といった多岐にわたる分野で利用されています。例えば、土木工事では軽量の埋め戻し材、建築では屋上緑化資材、また、農業では土壌改良材・暗渠排水資材として活躍しています。



また、トリムは全国展開にも力を入れており、県内初の全国組織であるガラス発泡資材事業協同組合を設立しました。北海道から沖縄までの17道県にわたるスー

パーソルの供給ネットワークを構築し、地域のニーズに応じたリサイクル活動の普及と資材の供給を行っています。

さらに、廃ガラスびんを原料としたリサイクル製品「ガラス発泡リサイクル資材」が経済産業省「新市場創造型標準化制度」を活用して、リサイクル品として、日本初のJISに制定されています。

一見価値のない廃ガラスに新たな命を吹き込み、それを活用することで社会に感動的な変化をもたらしています。この技術は、資源を無駄にせず最大限に活用することにより、未来の地球環境を守る沖縄発の技術として、世界に羽ばたくことを期待しています。



坪井 巖様

■会社概要

□名称：株式会社トリム リサイクル事業本部

□代表者：代表取締役／坪井 巖 様

□従業員数：12名

□所在地：沖縄県八重瀬町字新城 1763-1

□電話：098-998-6023

4 沖縄県貿易協会からのお知らせ

【設備貸し出し】

働き方改革推進支援助成金
(団体コース)を活用しプロジェクターを導入しましたので、
会員向けに貸し出しますので事務局までお問い合わせください。



□プロジェクター (要予約)

電話：098-866-9183 担当：大城・伊礼

t t 5 連載 ～健康経営のすすめ～

(医療法人社団菱秀会 KIN 放射線治療・健診クリニック 金内 厚 様)

～酸素の大切さ～

高圧酸素治療は、あまり馴染みがないかもしれませんが。しかし、20年前にある医科大学で「がんは低酸素状態で成長しやすく、高圧酸素療法によって酸素濃度を高めることでがん細胞の成長を抑制できる」という研究が発表されました。現在では、一部のがん治療において、高圧酸素療法が抗がん効果を高める方法として利用されています。

高圧酸素療法のメカニズムは以下の通りです。

1. 高酸素化: 血液内の酸素が増加し、全身に酸素が行き渡ります。
2. 抗菌作用: 酸素の抗菌作用が細菌の発育を阻害します。
3. 血管収縮: 頭蓋内の圧力を減少させ、むくみの抑制に効果があります。
4. 気泡縮小: 圧力をかけることで体内の気泡を小さくします。
5. 新血管形成: 酸素が豊富な血液が新しい毛細血管を形成し、酸素供給が阻害されている組織にも酸素を届けます。

これらの治療法は、脳梗塞、急性末梢血管障害、放射線や抗がん剤との併用、骨折の回復に使用されています。

サッカー界のスーパーstar、デビッド・ベッカム選手がワールドカップ前に足を骨折し、高圧酸素カプセルを使って通常よりも早く回復したというニュースは、世界中で



金内 厚 様

話題になりました。また、テニス界のスーパースターのノバク・ジョコビッチ選手がUSオープンで専用の高圧酸素チャンバーを持ち込み、体の回復を助けるために使用したことで、この治療法はトップアスリートたちからも注目を集めています。

例えば、糖尿病や閉塞性動脈硬化症などにより末梢循環不全が発生すると、末梢組織は低酸素環境になります。急性網膜動脈閉塞症などの急性動脈閉塞においても、閉塞した動脈より先の組織が低酸素状態になります。このような場合、高圧酸素療法により溶解型酸素が増加し、低酸素環境にある末梢組織の酸素濃度を上昇させます。

私たちは日常生活で酸素を吸っていますが、身体の隅々まで十分な酸素が行き渡っているわけではありません。有酸素運動を30分以上行うことで新陳代謝が促進され、細胞が活性化しますが、実際には多くの人が必要な運動をしていないのが現状です。また、姿勢や日常生活の習慣により胸を張って歩かないため、肺は約30%しか活動しておらず、十分な酸素を吸入できていません。

深く深呼吸をしてみることで、新たな感覚が得られるかもしれません。特に寝る時には、深く息を吸い、お腹まで空気を満たし、浅い呼吸と深い呼吸を繰り返すことで、自然と体がリラックスし、新鮮な空気が全身に巡ることで体が温まり、心も穏やかになるでしょう。

酸素は日常生活に欠かせないものですが、その重要性を見過ごしがちです。ぜひ、大きく深呼吸をして、多くの酸素を体に取り入れてみてください。



KIN放射線治療・健診クリニックにもある
高濃度酸素カプセル

医療法人社団菱秀会 KIN 放射線治療・健診クリニックは、最新鋭の医療機器を揃え、高精度の健診サービスを提供。メディカルツーリズム（国内外）に尽力しています。また、健康管理アプリ「CARADA」で健診結果の提供、オンライン診療も行っておりますので是非ご利用ください。



KIN放射線治療・
健診クリニックHP



CARADA
オンライン診療



=====
本号発刊にあたり、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。
沖貿協レターに掲載して頂きたい情報があれば、担当者までご連絡ください。
=====

☆沖縄県貿易協会は、沖縄県の貿易の振興と地域経済の発展に貢献します！！
☆貿易に関する相談、各種事業についてお気軽にお問い合わせください！！

一般社団法人 沖縄県貿易協会 担当 大城・伊礼

〒900-0033 沖縄県那覇市久米 2-11-13 新垣通商ビル 2 階

TEL : 098-866-9183 FAX : 098-866-9219

E-mail : info@okinawa-trade.or.jp

URL : <https://okinawa-trade.or.jp/>



沖縄県貿易協会 HP